

を作り出していくことが大切である。

よって、当市議会は、尖閣諸島が歴史上も国際法上も紛れもなく日本固有の領土で、現に我が国が有効に支配している現状を国際社会に意思表示するとともに、同海域の一日も早い平穏な状況回復のためにも尖閣諸島問題を仲裁裁判所に提訴することを強く求める。

○提出先 内閣総理大臣、内閣官房長官、沖縄及び北方担当大臣

(結果) 賛成多数で可決

過去最大規模となる中国公船と中国漁船による尖閣諸島周辺海域の領海侵入及び漁業活動等に関する要請決議・抗議決議

本年8月5日から、過去最大規模となる15隻の中国公船と200隻から300隻の中国漁船が、尖閣諸島周辺海域に現れ、領海への侵入を繰り返した。

当市の行政区域である尖閣諸島は、歴史上も国際法上も我が国固有の領土であり、現に我が国が有効に支



岸信夫外務副大臣に要請書を手渡す
石垣市議団

配しており、当市及び我が国の漁業者が良好な漁場としている。

中国公船と中国漁船は、外務省の駐日中国大使への嚴重な抗議と現場の海上保安庁巡視船の警告を無視し幾度となく尖閣諸島の領海への侵入を繰り返すとともに、中国海警局に所属する中国公船は、同海域において、中国漁船に対して漁業行為を取り締まる漁業管轄権を行使したと見られており、このような行為や活動は、日中漁業協定でも認められていない。

尖閣諸島における緊張を更に高める一方的な情勢のエスカレーションであり、当市の漁業者をはじめとする多くの市民は大きな不満を抱いている。

よって当市議会は、尖閣諸島の現状から、当市漁業者の安心安全な操業が出来る環境整備と海洋資源保全の確保、警戒監視体制の強化を強く要請する。

○提出先 内閣総理大臣、国土交通大臣、外務大臣、内閣官房長官、海上保安庁長官、水産庁長官

(結果) 全会一致で可決

石垣島への自衛隊配備を求める決議

我が国を取り巻く安全保障環境は、中国の軍事力の広範かつ急速な強化により東シナ海における中国の活動はさらにエスカレートし北朝鮮によるミサイル発射や核実験の強行など緊迫した状況が続いております。

国民の生命・財産と領土・領海・領空を守り抜くためには、まさに国の防衛力並びに実効的な抑止力及び対処が必要であり、島嶼防衛は安全保障環境に即して部隊などを配備するとともに平素から常時継続的な情報収集・警戒監視などが重要であります。



10月28日に市民会館大ホールで行われた自衛隊配備に関する公開討論会

住民の安全・安心、穏やかな平和は力による均衡で保たれていることは世界の常識であり、戦争を起こさないためにも、更には法の秩序を無視した侵略を招くような隙を生じさせないための防衛力の強化が求められております。

尖閣諸島を抱える国境の我が石垣市においては、中国の尖閣諸島奪還にも監視の目を緩めることなく防衛力を高めるために自衛隊の配備は必要不可欠であり、領土を守り、住民の生命・財産を守るという気概を持つて島嶼防衛の防人としての役割を果たすためにも、本市議会は石垣島への自衛隊配備を求めるものである。

以上、決議する。

(結果) 賛成多数で可決

観光振興対策特別委員会
現地視察調査

石垣市観光振興対策特別委員会(箕底用一委員長)は、去る、10月6日及び26日の両日、クルーズ船と南ぬ島石垣空港国際線の現地視察を実施いたしました。外国人観光客の入国手続きの状況や動植物検疫の状況及び施設の現状の視察を行うとともに、白タク客引き行為の実態や空港新国際線ターミナルビルの増改築等、関係団体職員から聞き取り調査を行いました。

本市のインバウンド観光の現状と今後も増える外国人観光客の受け入れ強化のため、引き続き調査を行うてまいります。



空港国際線を視察した委員会メンバー